

2011年9月20日

郵便局株式会社 東北支社

オリジナル フレーム切手**「みやぎ村田町蔵の陶器市 2011」の販売開始と贈呈式の開催について**

郵便局株式会社 東北支社（宮城県仙台市青葉区、支社長 和田 浩司）は、下記のオリジナル フレーム切手の販売を開始します。

このオリジナル フレーム切手は、みちのく宮城の小京都として名高い宮城県柴田郡村田町で開催される『みやぎ村田町蔵の陶器市』を題材として、宮城県南等の郵便局で限定販売します。

また、本フレーム切手の販売を記念して贈呈式を開催します。

記**1 切手の概要**

名称	みやぎ村田町蔵の陶器市 2011
販売開始日	2011年9月30日（金）
販売部数	1,000部（予定）
販売郵便局	白石市、名取市、角田市、岩沼市、川崎町、村田町、柴田町、大河原町、蔵王町、亘理町、山元町、丸森町、仙台市太白区、宮城野区、若林区内の全郵便局および仙台市青葉区内の一部の郵便局（作並局、愛子局、大沢局、熊ヶ根局、仙台栗生局は除きます。）（167局）※簡易郵便局は除きます。
シート構成	1シート 80円切手×10枚
販売単位	シート単位で販売します。
販売価格	1シート 1,200円

2 切手デザイン等

別添のとおり

3 贈呈式の内容

実施日時	2011年10月14日（金）9:30～
場所	村田町蔵の陶器市会場広場
受贈者等	受贈者：村田町長 佐藤 英雄（さとう ひでお）様 陶器市実行委員長 升 忠彦（ます ただひこ）様 贈呈者：川崎郵便局長 佐藤 重信（さとう しげのぶ） 大河原郵便局長 大沼 芳則（おおぬま よしのり）

4 その他

- (1) 本フレーム切手は、通信販売を行いません。販売郵便局の窓口でお買い求めください。
- (2) 震災により営業休止している郵便局は、郵便局会社のホームページに最新の情報を掲載しております。 (<http://www.jp-network.japanpost.jp/notification/pressrelease/>)

以上

【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便局株式会社東北支社企画部（広報担当）

電話：（直通）022-267-7354

【お客さまのお問い合わせ先】

郵便局株式会社東北支社営業本部（郵便担当）

電話：（直通）022-267-7666

※「フレーム切手」は郵便事業株式会社の登録商標です。

【参考】

みやぎ村田町蔵の陶器市の会場中心にある「やましよう記念館」は、江戸後期から昭和の初期にかけて紅花の取引をはじめ、生糸、綿糸、農産物、味噌醤油醸造販売業などを商いとした町有数の豪商として知られていました。切手については、蔵の町並みや陶器市の出品作品等を題材にしました。



- ・本フレーム切手の作成にあたり、みやぎ村田町蔵の陶器市実行委員会より、蔵の町並みや陶器市の出品作品等の写真提供をいただきました。